

LINE@

LINE@機能マニュアル

8. リッチメッセージの作成 (有料プランのみ利用可能)

8. リッチメッセージの作成(有料プランのみ利用可能)

「リッチメッセージとは」

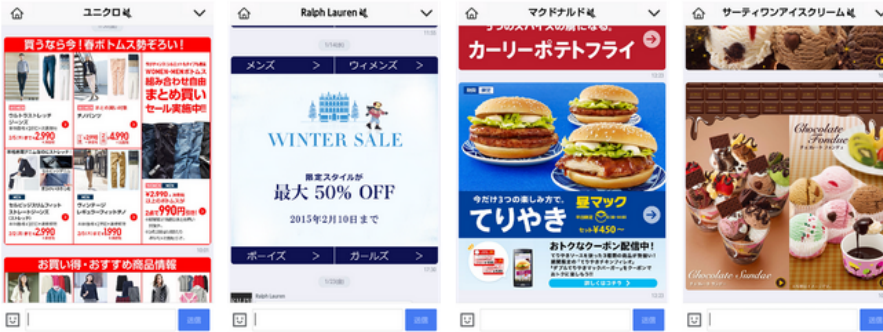
※有料プランのみご利用が可能な機能です。

画像やテキスト情報を1つの吹き出しにまとめて、配信ができる機能です。
簡潔で分かりやすく、お客様の視覚に訴えることができます。
(受け取る側がLINEアプリ3.9.1以降のバージョンのみ対応しています)

8. リッチメッセージの作成(有料プランのみ利用可能)

■ リッチメッセージの作成

<配信事例>



③ ページ右上の「新規作成」を押す

メッセージ作成

ホーム投稿

アカウントTOP

メッセージ

ホーム

配信コンテンツ

PRページ



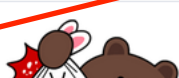
リッチメッセージ

リッチメッセージ

画像を使って視覚的なメッセージを配信することができます。リッチメッセージが非対応の端末には、テキストメッセージが配信されます。

[デザインガイドライン\(PDF\)](#)・[テンプレート\(PSD\)](#)はこちら

③ **新規作成**

タイトル	リンク	作成日時
		
		
	テスト	

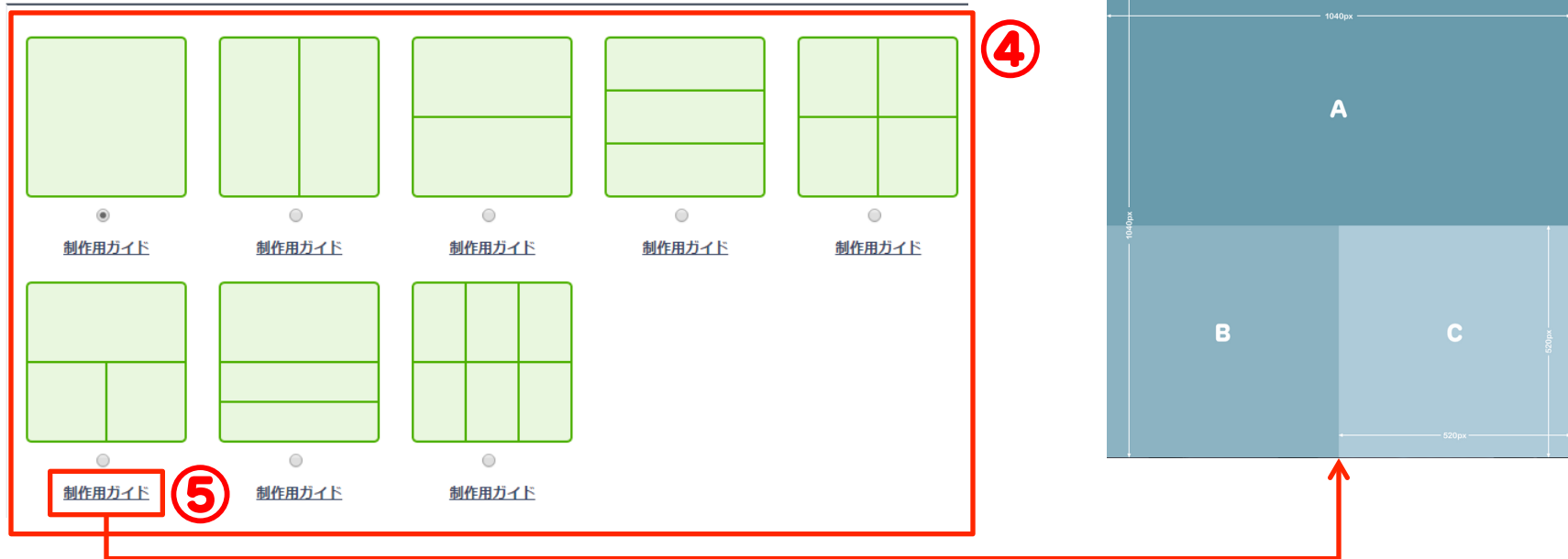
① 左のメニューバーの「配信コンテンツ」を押す

② 左のメニューバーの「リッチメッセージ」を押す

8. リッチメッセージの作成(有料プランのみ利用可能)

新規リッチメッセージ作成

画像を使って視覚的なメッセージを配信することができます。リッチメッセージが非対応の端末には、テキストメッセージが配信されます。



④リッチメッセージのタイプを選択する

⑤「製作用ガイド」を押すとタイプごとのデザインガイドが表示されます。

このガイドに合わせて画像を作成してください。

※分割されたエリアごとに遷移先のURLを設定することができます

※1040px × 1040pxのサイズの画像を1枚作成します

※画像の容量は極力小さめ、画像の形式はjpgを推奨します


8. リッチメッセージの作成(有料プランのみ利用可能)


背景画像とリンクの設定

制作した背景画像をアップロードして、領域に対するリンクを設定してください。リッチメッセージ非対応端末には、リンクテキストを表示します。

⑥ここで入力された内容は、プッシュ通知時の見出しやトーク一覧画面で表示され、ユーザーのトーク内では表示されません。

メッセージタイトル ⑥ 0/100

背景画像 ⑦  ⑦作成した画像をアップロードします
制作用ガイドに沿って作成した画像をアップロードします。画像のサイズは1040pixel×1040pixel、拡張子はpngとjpgのみアップロード可能です (jpg推奨)。

リンク ⑧  URL ⑧リンク
・ URL
各エリアを押した際の遷移先のURLを入力します
 リンクテキスト ⑧リンク
・ リンクテキスト
リッチメッセージに対応していないユーザーにのみ表示される遷移先の説明文章を入力します

⑨ ⑩ ⑪

⑨リッチメッセージに対応しているユーザーへの見え方を確認します

⑩リッチメッセージに対応していないユーザーへの見え方を確認します

⑪「保存を押す」